健康科学部リハビリテーション学科理学療法学専攻

【学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

●学部共通

<知識・理解>

- 1. 健康の概念を多面的に理解し、人の尊厳と個人や社会がもつ文化の多様性を理解することができる。
- <汎用的技能>
 - 2. 国際的な視点と高いコミュニケーション能力を備え、情報通信技術を用いて(専門領域における)最新かつ的確な情報を収集し、これに基づく科学的かつ論理的分析と課題解決ができる。

<態度・志向性>

3. 健康な暮らしをサポートするための高い倫理観と深い人間観を身につけ、社会の一員として社会的責任を果たすために積極的に関与できる。

●リハビリテーション学科

【理学療法学専攻】

<知識・理解>

- 1. 健康と疾病ならびに障害に関して系統的な知識を有し、医療、保健、福祉の各領域における個人や集団および地域に対する介入や支援に関して理解することができる。【理学・作業共通】
- 2. 理学療法士として必要な専門的知識を理解することができる。

<汎用的技能>

- 3. 健康と疾病ならびに障害について、これを適切に評価し、総合的に分析することができる。【理学・作業共通】
- 4. 理学療法士として必要な実践的解決能力を身につけ、根拠に基づく高度専門技能を安全性や倫理に配慮しながら実践することができる。
- 5. 医療、保健、福祉における諸課題を解決するため、高度な学問性、専門性をもって、理学療法学研究を構成、 実践、発展させることができる。

<態度・志向性>

- 6. 医療、保健、福祉に関する専門職の一員として役割と責任を自覚し、それらに関する問題を解決するために他の職種と協調・協働して行動できる。【学科共通】
- 7. 探求心、向上心をもって創造的思考を身につけるとともに、根拠に基づく論理的かつ問題解決型思考・判断を行うことができる。

			配)	単位数	数	授	業形	態	学部	学部	学部							
	No	科目名	当学年	必修	選択	自由	講義	演習	実習	共通 DP1	共通 DP2	共通 DP3	専攻 DP1	専攻 DP2		専攻 DP4		専攻 DP6	
	1	基礎演習 I	1	1				0		0	0	0							
	2	基礎演習Ⅱ	1	1				\circ		\circ	0	0							
	3	国際コミュニケーション I	1		1			0		0	0								
	4	国際コミュニケーションⅡ	1		1			0		0	0								
	5	心理学	1		2		\circ			\circ		\circ							
	6	社会学	1		2		\circ			\circ		\circ							
総	7	経済学	1		2		\circ			\circ		0							
合基礎	8	憲法	1		2		\circ			0		0							
磁磁	9	倫理学	1		2		\circ			0		0							
科	10	健康科学概論	1		1		0			\circ									
目	11	自然科学概論	1		2		\circ			\circ									
	12	統計学演習	1		2			0		\circ	0								
	13	情報処理演習	1		2			0			0								
	14	スポーツと健康 I	1		1			\circ		\circ		0							
	15	スポーツと健康 Ⅱ	1		1			\circ		\circ		0							
	16	こころとからだ ※全学教育センター科目	1		2		0				_	_	_	_	_	_	_	_	_
	17	福祉社会入門 ※全学教育センター科目	1		2		0				_	_	_	_	_	_	_	_	_
	18	リハビリテーション概論	1	2			0						0					0	
	19	人間発達学	1	1			0						0						
	20	生理学 I	1	2			\circ						0						0
	21	生化学	1		1		\circ						0						
	22	生理学Ⅱ	1	2			\circ						0						0
	23	生理学Ⅱ実習	1	1				0							0				0
	24	解剖学 I	1	4			\circ						0						0
	25	解剖学Ⅱ	1	2			\circ						0						0
	26	生理学 I 実習	1	1				0							0				0
	27	解剖学Ⅰ実習	1	2					\circ						0				
#		解剖学Ⅱ実習	1	2					0						0				
専 門	29	基礎運動学	1	2			\circ						0						0
基	30	医学概論	1	1			0						0					0	
礎		臨床心理学	2	1			\circ						0					0	
科口	32	小児科学	2	1			\circ						0					0	
目	33	老年学	2	1			\circ						0					0	
	34	病理学	2	2			0						0					0	
	35	整形外科学	2	2			0						0					0	
		内科学	2	2			0						0					0	
		臨床神経科学	2	2			0						0					0	
		精神科学	2	2			\circ						0					0	
		基礎運動学実習	2	1				0							0				0
		医学英語 I	2		1		0						0						
		医学英語Ⅱ	2		1		0						0						
	42	薬理学	3		1		0						0					0	
		救急医学	3		1		0						0					0	
		理学療法学概論	1	1	Ť		0							0					
		理学療法基礎治療学	1	2			0							0		0			
		運動療法学	2	2		l	0							0		0			
	10	~- m//// 1- 1				1)		i		1	1	I	$\overline{}$	1	\sim	I	1	1

	47	物理療法学	2	2			0					0					1
		物理療法学実習	2	2					0					0			
	49	日常生活活動学	2	2		1	0				0	0				0	
	50	日常生活活動学実習	2	2)		0		0			0		0	
		理学療法評価学 I	2	2			0					0	0				
	52	理学療法評価学Ⅱ	2	2			0					0	0				
		理学療法評価学 I 実習	2	2)		0				0	0			
1		理学療法評価学Ⅱ実習	2	2					0				0	0			
	55	応用運動学	2	2			0					0					0
ŀ		応用運動学実習	2	1					0					0			0
	57	運動生理学	1	1			\circ)			0					0
ľ		運動生理学実習	1	1)	0						0			0
	59	機能障害科学	4	1			0					0					
ľ		障害者福祉論	2		2		0					0					
	61	義肢装具学	2	2			0					0					
	62	義肢装具学実習	2	1					0					0			
		疼痛医学	2		2		0					0					0
	64	公衆衛生学	3		2		0					0					0
	65	老年期理学療法学	3		1		0					0					0
l	66	小児理学療法学	3	2			\circ					0					0
専	67	運動器理学療法学	3	2			0					0					
門	68	運動器理学療法学実習	3	2					0					0			0
科	69	内部障害理学療法学	3	3			\circ					0					
目	70	内部障害理学療法学実習	3	1				\circ						0			0
	71	神経系理学療法学	3	2			\circ					0					
	72	神経系理学療法学実習	3	2					0					0			0
	73	地域理学療法学	3	1			\circ				0	0				0	
	74	福祉住環境計画	3		2		\bigcirc				0						
	75	医療管理学	3	1			\circ				0					0	
ĺ	76	スポーツ理学療法学	3		2		\circ					0					0
	77	医療統計学	4		1		\circ						0				
	78	リハビリテーション工学	4		2		\circ				0						
	79	ターミナルケア	4		2		\bigcirc				\circ						
	80	栄養学	4		2		\circ				0					0	
	81	ヘルスプロモーション	4		1		\circ				0						0
		前庭リハビリテーション	2		2		0					0					0
		理学療法学研究 I	3	1				0							0		0
	84	理学療法学研究Ⅱ	4	1				0							0		0
		理学療法学研究Ⅲ	4	1				0							0		0
	86	ニューロリハビリテーション	4		1		0					0					
		見学実習指導	1	1				0				0		0			0
		評価実習指導	2	1					0			0		0		ļ	0
		総合実習指導	3	1					0			0		0			0
		見学実習	1	1					0					0		ļ	0
		評価実習	2	4					0					0			0
		総合実習I	3	7					0					0			0
	93	総合実習Ⅱ	4	7					\circ					0			\circ

健康科学部リハビリテーション学科作業療法学専攻

【学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

●学部共通

<知識・理解>

- 1. 健康の概念を多面的に理解し、人の尊厳と個人や社会がもつ文化の多様性を理解することができる。
- <汎用的技能>
 - 2. 国際的な視点と高いコミュニケーション能力を備え、情報通信技術を用いて(専門領域における)最新かつ的確な情報を収集し、これに基づく科学的かつ論理的分析と課題解決ができる。

<態度・志向性>

- 3. 健康な暮らしをサポートするための高い倫理観と深い人間観を身につけ、社会の一員として社会的責任を果たすために積極的に関与できる。
- ●リハビリテーション学科

【作業療法学専攻】

<知識・理解>

- 1. 健康と疾病ならびに障害に関して系統的な知識を有し、医療、保健、福祉の各領域における個人や集団および地域に対する介入や支援に関して理解することができる。【理学・作業共通】
- 2. 作業療法の対象に応じた評価および介入理論に関する系統的な知識を有し、その具体的な方法を理解することができる。

<汎用的技能>

- 3. 健康と疾病ならびに障害について、これを適切に評価し、総合的に分析することができる。【理学・作業共通】
- 4. 作業療法士に必要な評価および介入の技術と臨床的観察・分析能力を有し、対象に合わせて適切に実践できる。また、自らの専門技術に対する向上心と研究心を持ち、それを地域社会や国際的な場で活かすことができる。

<態度・志向性>

- 5. 医療、保健、福祉に関する専門職の一員として役割と責任を自覚し、それらに関する問題を解決するために他の職種と協調・協働して行動できる。【学科共通】
- 6. 作業療法士として、対象のニーズに応じ、課題を達成するための方法や問題を解決するための方法について、 科学的かつ論理的な思考・判断ができる。

			## \\\)	单位数	文	授	業形	態	学部	学部	学部	#r4	# +4	由化	#	#:r4	H= +6-
	No	科目名	配当学年	必修	選択	甲甲	講義	演習	実習	共通 DP1	共通 DP2	共通 DP3	専攻 DP1	専攻 DP2	専攻 DP3	専攻 DP4	専攻 DP5	専攻 DP6
	1	基礎演習	1	2				0			0	0						
		国際コミュニケーション I	1		1			0		0	0							
		国際コミュニケーションⅡ	1		1			0		O	0							
		国際コミュニケーションⅢ	1		1			0		0	0							
		国際コミュニケーションIV	2		1			0		0	0							
		心理学	1		2		0			0		0						
•		社会学	1		2		0			0		0						
総		経済学	1		2		0			0		0						
合基礎	9	憲法	1		2		\circ			0		0						
基础	10	倫理学	1		2		0			0		0						
科	11	健康科学概論	1		1		0			0								
目	12	自然科学概論	1		2		\circ			\circ								
	13	統計学演習	1		2			0		\circ	0							
	14	情報処理演習	1		2			0			0							
	15	スポーツと健康 I	1		1			0		\circ		0						
	16	スポーツと健康 Ⅱ	1		1			0		\circ		0						
	17	こころとからだ ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	18	福祉社会入門 ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	19	キャリア開発	4		2		0							\circ		\circ		
	20	リハビリテーション概論	1	2			0						\circ					
	21	人間発達学	1	1			\circ						\circ					
	22	生理学 I	1	2			\circ						\circ					
	23	生理学Ⅱ	1	2			\circ						\circ					
	24	解剖学 I	1	4			\circ						\circ					
	25	解剖学 I 実習	1	2					\circ						\circ			
	26	基礎運動学	1	2			\circ						\circ					
	27	医学概論	1	1			\circ						\circ					
専	28	生理学 I 実習	1	1					\circ				\circ		\circ			
門	29	臨床心理学	2	1			\circ						\circ					
基	30	小児科学	2	1			\circ						\circ					
磁	31	老年学	2		1		\circ						\circ					
科目	32	病理学	2	2			\circ						\circ					
	33	整形外科学	2	2			\circ						\circ					
		内科学	2	2			\circ						\circ					
		臨床神経科学	2	2			\bigcirc						\circ					
		精神科学	2	2			0						0					
		基礎運動学実習	2	1					0				0		0			
		医学英語 I	3		1		0						0		0			
		医学英語Ⅱ	3		1		0						0		0			
		救急医学	3		1		\circ						0		0			
		薬理学	3		1		0						0					
		作業療法学概論	1	1			0							0				
		基礎作業学	1	2			0							0	0			
		リハビリテーション介護	1	1			0						0		0			
	45	作業療法評価学I	2	2			\circ							\circ				

				j	单位数	数	授	業形	態	学部	学部	学部						
	No	科目名	配当学年	必修	選択	自由	講義	演習	実習	共通 DP1	共通 DP2	共通 DP3	専攻 DP1	専攻 DP2	専攻 DP3	専攻 DP4	専攻 DP5	専攻 DP6
	46	作業療法評価学実習 I	2	1					0						\circ			
	47	身体障害作業療法学 I	2	1			0							\circ	\circ			
	48	精神障害作業療法学 I	2	1			\circ							\circ	\circ			
	49	日常生活活動学	2	2			0							\circ				
	50	日常生活活動学実習	2	1					0						\circ			
		地域福祉論	2		2		0						0					
		障害者福祉論	2		2		0						0					
	53	高齢者福祉論	3		2		0						0					
		公衆衛生学	3		2		0						\circ				_	_
	55	作業療法介入法 I (実技)	3	1					0						0		0	0
	56	作業療法介入法Ⅱ(実技)	3	1					0						\circ		\circ	\circ
	57	作業療法評価学Ⅱ	2	1			0							0				
		身体障害作業療法学Ⅱ	2	1			0							0	0			
	59	老年期作業療法学	3	2			0							0	0			
		小児作業療法学	3	2			0							0	0			
		高次脳機能障害学	3	2			0							0	0			
	62	義敗装具学	3	1			0		_					0	0			
		環境因子調整法(実習)	3	1			0		0						0		\circ	
		地域リハビリテーション I	3	1			0							0	0			
		地域リハビリテーションⅡ	3	1	0		0							0	0			
		福祉住環境計画	3		2		0						0					
	67	作業療法評価学実習Ⅱ	2	1			0		0						0		0	
		中枢神経障害のリハビリテーション	4	1			0							0	0			
	69	整形外科系障害のリハビリテーション	4	1			0							0	0			
#	70	高次脳機能障害リハビリテーション	4	1			0							0	0			
専門		精神障害リハビリテーション	4	1			0							0	0			
科	72	認知症リハビリテーション	4	2			0							0	0			
目		医療管理学	4	1			0		_				0					
		作業療法介入法Ⅲ(実技)	4	1	_		0		0						0		0	0
		リハビリテーション工学	4		2		0						0	0				
		ターミナルケア	4		2		0						0	0				
		栄養学 総合作業療法学	4	1	2		0						0	0	0			
	79	総合作業療法学演習	4	1	2			0						0	0		0	0
	80	作業療法研究I	4	1				0							0	0	0	
	81	作業療法研究Ⅱ	4	1				0								0		
		内科系障害リハビリテーション	4	1			0							0	0			
		評価実習指導	2		1			0						0	0		0	
		総合実習指導	3		1			0						0	0		0	
		見学実習	1	2					0		0						0	\circ
	86	評価実習	2	3					0						\circ		\circ	\circ
	87	総合実習 I	3	12					0						\circ		0	\circ
		総合実習Ⅱ	4	6					0						0		0	\circ
		応用運動学	2	2			0						0	0	0			
		神経系解剖生理学	1	2			\circ						0	0	0	0		
		運動器系解剖生理学I	1	2			0						0	0	0	0		
		運動器系解剖生理学Ⅱ	2	2			0						0	0	0	0		
		精神障害作業療法学Ⅱ 解如此理学字羽	3	1			0						0	0	0			
		解剖生理学実習	2	2					0				0	0	0	0	0	
	95 96	生活環境介入論 作業療法評価学Ⅲ	3 2	1			0							0				
		作業療法評価字Ⅲ 作業療法評価学Ⅳ	3	1			0							0				
		身体障害作業療法学Ⅲ	3	1			0							0	0			
		身体障害作業療法学IV	3	1			0							0	0			
		作業療法研究法	3	1			0							0		0		
	101	作業療法学基礎演習	2		1)	0				0			0		0	
		作業療法学専門演習	3		1			0							0		0	
		作業療法指導法演習	4	1					0						0		0	0
				-	<u> </u>				-	_	_	_						

健康科学部リハビリテーション学科介護学専攻

【学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

●学部共通

<知識・理解>

- 1. 健康の概念を多面的に理解し、人の尊厳と個人や社会がもつ文化の多様性を理解することができる。
- <汎用的技能> 2. 国際的な
 - 2. 国際的な視点と高いコミュニケーション能力を備え、情報通信技術を用いて(専門領域における)最新かつ的確な 情報を収集し、これに基づく科学的かつ論理的分析と課題解決ができる。

<態度・志向性>

3. 健康な暮らしをサポートするための高い倫理観と深い人間観を身につけ、社会の一員として社会的責任を果たすために積極的に関与できる。

●リハビリテーション学科

【介護学専攻】

<知識・理解>

- 1. リハビリテーションを学ぶ上で必要な医療・保健・福祉の基本的知識を理解することができる。
- 2. 対象者が抱えている生活問題について、社会の動きと関連づけながら理解し、問題解決に向けた実践に活かすことができる。

<汎用的技能>

- 3. 介護福祉士として多面的な生活支援を展開するための技能を修得し、実際の援助場面において活用することができる。
- 4. 福祉専門職として相談援助を展開するための技能を修得し、実際の援助場面において活用することができる。 <態度・志向性>
- 5. 医療、保健、福祉に関する専門職の一員として役割と責任を自覚し、それらに関する問題を解決する ために他の職種と協調・協働して行動できる。【学科共通】
- 6. 対象者の生活状態を的確に把握し、介護福祉士および社会福祉士として適切な関わりを思考することができる。

	N.T.	선모 5	配当)	单位数	数	授	業形	態	学部	学部	学部	専攻	専攻	専攻	専攻	専攻	専攻
	No	科目名	学年	必修	選択	自由	講義	演習	実習	共通 DP1	共通 DP2	共通 DP3	DP1	DP2	DP3			DP6
	1	基礎演習 I	1	1	υC	Н	秋		Ħ	0	0	0		0				
		基礎演習Ⅱ	1	1				0		0	0	0		0				
	_	国際コミュニケーション I	1	1				0		0	0							
	4	国際コミュニケーションⅡ	1	1				0		0	0							
	5	国際コミュニケーションⅢ	1	1				0		0	0							
	6	国際コミュニケーションIV	1	1				0		0	0							
	7	心理学	1	2			\circ			\circ		0	0					
総	8	経済学	1		2		\circ			0		0						
合基	9	憲法	1		2		\circ			\circ		0						
磁	10	倫理学	1		2		\circ			0		0						
科		健康科学概論	1		1		\odot			\circ								
目		自然科学概論	1		2		\circ			0								
		情報処理演習	1		2			0			0							
		スポーツと健康 I	1		1			0		0		0						
		スポーツと健康Ⅱ	1		1			0		0		0						
		こころとからだ ※全学教育センター科目	1		2		\circ			_	_	_	_	_	_	_	_	_
		福祉社会入門 ※全学教育センター科目	1		2		\circ			_	_	_	_	_	_			_
		社会学	2	2			\circ			0		0	0					
	_	統計学演習	2		2			0		0	0							
		介護福祉論I	1	2			\circ						0					
	_	医学一般 I (からだのしくみ)	1	2			\circ						0					
	22	生活支援技術 I (からだのしくみ)	1	2			\circ						0		0			
専	23	医学一般Ⅱ(疾患の理解)	1	2			\circ						0				0	
門門	24	生理学	1	2			\circ						0				0	
基		リハビリテーション概論	2	2			\circ						0				0	\circ
礎	26	社会福祉原論 I	2	2			\circ						0	0				
科目	27	介護福祉論Ⅱ	2	2			\circ							0			\circ	\circ
Ħ	28	加齢体力論	3		2		\circ						0					\circ
	29	アダプテッド・スポーツ	2		2			0						0				\circ
	30	社会調査法	3		2		0						0	0				
	31	社会福祉原論Ⅱ	4		2		0						0	0				
		コミュニケーション [1	2			0						0		0			
	33	コミュニケーションⅡ	1	2			0						0		0			0
		生活支援技術Ⅱ	1	2			0						0		0			0
	_	生活支援技術演習 I	1	1				0							0			0
		生活支援技術演習Ⅱ	1	1				0							0		0	0
		介護過程	1	2			0						0	0				0
		介護過程演習 I	1	1				0							0			0
	_	家政学 I (調理実習)	1	1				0					0		0			
	_	相談援助の基盤と専門職I	1	Ť	2		0				 			0			0	
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		0				 			0		0	0	
		認知症介護	1	2			0						0	0	0			
	_	社会保障論 I	1	2			0						0	0				
		介護総合演習 I	1	1)	0						0	0			
	_	介護総合演習Ⅱ	1	1				0			-				0			0
1	40	/ I 咬心口快日 II	1	1	<u> </u>			\cup			<u> </u>			<u> </u>	\cup			\cup

46 介護過程演習Ⅱ \bigcirc \bigcirc \bigcirc 2 介護総合演習Ⅲ 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 48 リハビリテーション介護 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 49 他職種連携 2 \bigcirc \bigcirc 2 \bigcirc 50 障害者福祉論 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 高齢者の心理 51 2 \bigcirc 52 精神保健 2 2 0 0 \bigcirc 0 2 53 生活支援技術(運動機能障害) \bigcirc 54 生活支援技術(内部障害) 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 生活支援技術(視覚・聴覚障害) 2 0 55 2 \bigcirc \bigcirc 56 地域福祉論 I 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 57 低所得者福祉論 2 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 58 就労支援サービス論 2 \bigcirc \bigcirc 59 相談援助の理論と方法 I 2 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 相談援助の理論と方法Ⅱ 2 2 \bigcirc \bigcirc 相談援助実習指導 I 2 0 61 2 障害者の心理 \bigcirc \bigcirc 62 基礎バイオメカニクス 63 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 64 高齢者福祉論 3 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 65 地域福祉論Ⅱ 3 2 \bigcirc \bigcirc 66 相談援助演習 I 3 \bigcirc 2 \bigcirc \bigcirc 67 相談援助演習Ⅱ 3 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 68 リスクマネジメント 3 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 69 家政学Ⅱ(住居) 3 \circ \bigcirc 3 \bigcirc \bigcirc ターミナルケア 71 障害者スポーツ 3 \bigcirc \bigcirc 福祉行財政·計画論 3 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 73 福祉サービス組織論 3 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 74 保健医療サービス論 3 \bigcirc \bigcirc 75 権利擁護と成年後見制度 3 \bigcirc \bigcirc 76 社会保障論Ⅱ 3 \bigcirc 2 \bigcirc \bigcirc 77 福祉住環境計画 3 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 78 相談援助の理論と方法Ⅲ \bigcirc \bigcirc 3 2 79 相談援助の理論と方法IV 3 2 \bigcirc \bigcirc 相談援助実習指導Ⅱ 3 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 相談援助実習指導Ⅲ 3 \bigcirc 認知症リハビリテーション 3 \bigcirc \bigcirc 83 生活支援技術演習Ⅲ 3 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 84 医療的ケア 3 2 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 医療的ケア演習(吸引) 3 \bigcirc \bigcirc 85 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 86 医療的ケア演習(経管栄養) 3 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 1 3 \bigcirc 87 介護学研究 I \bigcirc \bigcirc \bigcirc 中枢神経障害のリハビリテーション 4 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 89 整形外科系障害のリハビリテーション 4 1 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 高次脳機能障害リハビリテーション 4 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 91 精神障害リハビリテーション 4 1 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 92 更生保護制度 \bigcirc \bigcirc 4 1 \bigcirc 93 児童·家庭福祉論 4 \bigcirc \bigcirc 介護学研究Ⅱ 4 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 介護過程演習Ⅲ 4 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 介護過程演習IV \bigcirc \bigcirc \bigcirc 4 1 97 相談援助演習Ⅲ 4 1 \bigcirc \bigcirc \bigcirc \bigcirc 98 相談援助実習指導IV 4 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 99 介護実習 I \bigcirc 1 100 介護実習Ⅱ \bigcirc \bigcirc 1 3 \bigcirc \bigcirc 介護実習Ⅲ 2 5 \bigcirc \bigcirc \bigcirc 102 相談援助実習A·B 3 \bigcirc 4

専門科目

健康科学部福祉工学科情報工学専修

【学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

●学部共通

<知識・理解>

- 1. 健康の概念を多面的に理解し、人の尊厳と個人や社会がもつ文化の多様性を理解することができる。
- <汎用的技能>
 - 2. 国際的な視点と高いコミュニケーション能力を備え、情報通信技術を用いて(専門領域における)最新かつ的確な 情報を収集し、これに基づく科学的かつ論理的分析と課題解決ができる。
- <態度・志向性>
 - 3. 健康な暮らしをサポートするための高い倫理観と深い人間観を身につけ、社会の一員として社会的責任を果たすために積極的に関与できる。

●福祉工学科

【情報工学専修】

- <知識・理解>
 - 1. コンピュータ、情報ネットワーク、情報セキュリティ、プログラミングなどの基礎を理解し、活用できる。
- 2. リハビリテーション工学と関連領域の知識を理解し、活用できる。
- <汎用的技能>
 - 3. 生活支援に役立つシステム、アプリケーション、支援機器を設計でき、活用方法を提案できる。
- 4. 工学の技術を生かして、健康な暮らしをサポートすることができる。【学科共通】
- <態度・志向性>
- 5. 情報技術および支援技術に興味・関心を持ち、生活支援の方法を考えることができる。
- 6. 相談者のニーズや社会の課題を把握するために、積極的な態度で関わることができる。

【カリキュラムマップ】

			配	_	甲位罗	χ.	Ş	美形.	版	学部	学部	学部	由从	由从	事体	事份	由从	事体
	No	科 目 名	当学年	必修	選択	自由	講義	演習	実習	共通 DP1	共通 DP2	共通 DP3		専修 DP2				
	1	国際コミュニケーション I	1		1			0		0	0							
	_	国際コミュニケーションⅡ	1		1			0		0	0							
	_	情報英語	3		1			0		0		0	0			0		
	4	心理学	1		2		0			0		0						
	5	社会学	1		2		0			0		0						
	6	経済学	1		2		0			0		0						
	7	憲法	1		2		0			0		0						
	8	倫理学	1		2		0			0		0						
	9	健康科学概論	1		1		0			\circ				0		0		
	10	自然科学概論	1		2		0			0						0		
総	11	情報処理演習	1	2				•					0		0	0	0	
合世	12	スポーツと健康 I	1		1			\circ		0		0						
基礎	13	スポーツと健康Ⅱ	1		1			\circ		\circ		0						
科	14	こころとからだ ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	-	_	_	_	_	_	_
目	15	福祉社会入門 ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	16	日本福祉大学の歴史 ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	17	視覚障害者支援論 ※全学教育センター科目	1		2		\circ			_			_	_	_	_	_	_
	18	ろう文化と手話 ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	19	地震と減災社会 ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	20	聴覚障害者の理解と支援 ※全学教育センター科目	1		1		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	21	知多半島のふくし ※全学教育センター科目	2		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	22	ふくしと減災コミュニティ ※全学教育センター科目	2		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	23	ふくしとフィールドワーク ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	24	ふくしフィールドワーク実践 ※全学教育センター科目	3		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_
	25	国際理解	1		4		0			0		0						
	26	基礎数学 I	1	2				•		0			0			0		
	-	基礎数学Ⅱ	1		2			\circ		0			0			0		1
	28	リハビリテーション論	1		2		0			0		0		0				0
#	29	医学一般 I (からだのしくみ)	1		2		0			0		0		0				
専門		情報工学入門	1		2		0						0			0	0	1
基	31	基礎演習	1		2			0		0		0		0		0	0	0
礎	32	情報処理	1		2			0					0					
科		確率統計学演習	2		2			0		0	0					0		1
目		健康情報演習A	2		2			0						0		0	0	1
		健康情報演習B	2		2			0			0			0			0	1
		論理回路	2		2		0						0					
	_	社会調査法	3		2		0				0			0				
		福祉用具論	1		2		0							0		0	0	
	_		1		2		0			0		0		0			0	1
	-	コンピュータシステム I	1		2		0						0	Ť			ΙŤ	+-
			1		2			0					0		0			+-
		プログラミング 演習 II	1											<u> </u>				+
	_		1		2			0					0	_	0			
	_	障害者福祉論	2		2		0			0		0		0				0
	_	地域福祉論 I	2		2		0			0		0		0				0
	53	力学基礎	2		2		\circ				0			0				
	54	コンピュータシステムⅡ	2		2		\circ						0					
	55	データ構造とアルゴリズム [2		2		\circ						0		0		0	
	56	データ構造とアルゴリズムⅡ	3		2		0						0		0		0	
1	-	リハビリテーション工学	2		2		0			0				0		0	0	+

[58	オブジェクト指向プログラミング演習	2		2			0					0		0			
		データベース	2		2		0	Ť					0		0	0	0	\vdash
		システム設計論	2		2		0				0				0	0	0	0
		マルチメディア	3		2		0						0		0	0	0	
		情報ネットワーク	2		2		0						0		Ť)	
		福祉用具演習	2		1			0						0			0	0
		身体機能リハビリテーション	2		2		0					0		0			0	0
		認知機能リハビリテーション	2		2		0					0		0			0	0
		福祉用具市場の理解	2		2		0							0			0	0
			_		2		0										0	
		医療システム開発演習 キャリア開発	2		2		0	0			0	0	0		0	0	0	
		高齢者福祉論	3		2		0			0	0	0		0			0	0
		Webプログラミング演習	2		1			0					0		0	0	0	
		組込みプログラミング演習	3					0					0		0	0	0	
					1			0					0					-
		生体情報とバイオメカニクス	3		2		0			0	0			0		0	0	
		リハビリテーションシステム	3		2		0	0		0				0		0	0	0
		マルチメディア演習	3		1			0					0		0	0	0	<u> </u>
		CAD海習 I	3		1			0			0		0			0		
		CAD演習Ⅱ 	3		1			0					0	0	0			
}		情報工学実験 住環境整備·住宅関連機器	3		1 2			0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
		住	3		1		0	0		0	0	0	0	0	0	0)	
		生活支援機器演習	3		1			0						0		0	0	
声		生活又抜機辞典首情報アクセシビリティ											0		-	O		
専門		情報セキュリティ	2		2		0						0	0	-		0	-
科		生活と情報技術	3		2		0						0				0	-
目		福祉用具プランニング演習 I	3		1)	0						0		0) ()	0
		福祉用具プランニング演習Ⅱ	3		1			0						0		0	0	0
		健康情報総合演習I	3		1			0					0		0	0		Ŭ
		健康情報総合演習II	3		1			0						0		0		0
	88	業界研究	3		1			0			0		0					
	89	キャリア研究	3		2		0				0	0					0	
		卒業研究 I	3	4				•			0				0	0		
		社会福祉研究	4		2		0			0		0		0			0	0
		卒業研究Ⅱ	4	4				•			0				0	0		
		相談援助の基盤と専門職 I	1		2		0			0		0						0
		相談援助の基盤と専門職Ⅱ	1		2		0			0		0						0
		社会保障論 I	1		2		0			0		0		0				
		相談援助の理論と方法Ⅰ	2		2		0			0		0						0
		相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		0			0		0						0
		相談援助実習指導Ⅰ	2		1			0		0		0						0
		社会福祉原論 I 就労支援サービス論	2		2		0			0		0		0	-			-
		成労文援が一とス論 低所得者福祉論	2		2		0			0		0		0	-			
		区が存在価性調ビジネススキル	2		۷	2	0			_	_	_	_	_	 	_	_	
		地域福祉論Ⅱ	3		2		0			0		0		0				
		社会保障論Ⅱ	3		2		0			0		0		0				
		福祉行財政・計画論	3		2		0			0		0		0				
		保険医療サービス論	3		2		0			0		0		0				
		福祉サービス組織論	3		2		0			0		0		0				
	108	権利擁護と成年後見制度	3		2		0			0		0		0				
		相談援助の理論と方法Ⅲ	3		2		0			0		0						0
		相談援助の理論と方法IV	3		2		0			0		0						0
		相談援助演習I	3		2			0		0		0						0
	112	相談援助演習Ⅱ	3		2			0		0		0						0
	113	相談援助実習指導Ⅱ	3		1			\circ		0		0						0
		相談援助実習指導Ⅲ	3		1			0		0		0						0
		相談援助実習A·B	3		4				\circ	0		0						0
		社会福祉原論Ⅱ	4		2		0			0		0		0				
		児童・家庭福祉論	4		2		0			0		0		0				<u> </u>
		更生保護制度 中歌場 中央 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	4		1		0			0		0		0				
		相談援助演習Ⅲ 相談援助実習指導Ⅳ	4		1			0		0		0						0
	140	作成1g-90大日1日子1V	4		1			0		0		U	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>			\cup

健康科学部福祉工学科建築バリアフリー専修

【学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

●学部共通

<知識・理解>

1. 健康の概念を多面的に理解し、人の尊厳と個人や社会がもつ文化の多様性を理解することができる。

<汎用的技能>

2. 国際的な視点と高いコミュニケーション能力を備え、情報通信技術を用いて(専門領域における)最新かつ的確な情報を収集し、これに基づく科学的かつ論理的分析と課題解決ができる。

<態度・志向性>

3. 健康な暮らしをサポートするための高い倫理観と深い人間観を身につけ、社会の一員として社会的責任を果たすために積極的に関与できる。

●福祉工学科

●福祉エリロ 【建築バリアフリー専修】

<知識・理解>

- 1. 建築に関する基本的な設計、計画、環境、デザイン等の知識、技能を有し活用できる。
- 2. 地域の自然環境を保全するための基礎的な知識・技能を有し活用できる。
- 3.対象者が抱えている生活問題について、社会の動きと関連づけながら理解し、問題解決に向けた実践に活かすことができる。

<汎用的技能>

- 4. 福祉を考慮した住環境を設計・デザインできる。
- 5. 自然環境を考慮した住環境・地域づくりを設計・デザインできる。
- 6. 工学の技術を生かして、健康な暮らしをサポートすることができる。【学科共通】

<態度・志向性>

7. 福祉住環境や環境共生のまちづくりに関する課題を積極的に調べ、その解決策を見出すことができる。

N	No.	配当		単位数	女	授	業形	態	学部	学部	学部	専修	専修	専修	専修	専修	専修	専
IN.	No 科 目 名	学年	必修	選択	自由	講義	演習	実習	共通 DP1	共通 DP2	共通 DP3	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DF
1	1 国際コミュニケーション I	1		1			0		0	0								
2	2 国際コミュニケーションⅡ	1		1			0		0	0								
3	3 心理学	1		2		0			0		0							
4	4 社会学	1		2		0			\circ		0							
	5 経済学	1		2		\circ			0		0							T
6	6 憲法	1		2		\circ			0		0							
7	7 倫理学	1		2		\circ			0		0							
8	8 健康科学概論	1		1		0			0									
9	9 自然科学概論	1		2		\circ			0									
10	10 情報処理演習	1	2				•			0								
1	11 スポーツと健康 I	1		1			0		0		0							
1	12 スポーツと健康Ⅱ	1		1			0		0		0							
1	13 こころとからだ ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
1.	14 福祉社会入門 ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
_	15 日本福祉大学の歴史 ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
10	16 視覚障害者支援論 ※全学教育センター科目	1		2		\circ			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
1	17 ろう文化と手話 ※全学教育センター科目	1		2		\circ			_	_	_	_	_	_	_	_	_	T
18	18 地震と減災社会 ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
19	19 聴覚障害者の理解と支援 ※全学教育センター科目	1		1		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
20	20 知多半島のふくし ※全学教育センター科目	2		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
2	21 ふくしと減災コミュニティ ※全学教育センター科目	2		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
	22 ふくしとフィールドワーク ※全学教育センター科目	1		2		0			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
-	23 ふくしフィールドワーク実践 ※全学教育センター科	目 3		2		\circ			_	_	_	_	_	_	_	_	_	
2	24 国際理解	1		4		0			0		0							
2	25 基礎数学 I	1	2							0								T
20	26 基礎数学Ⅱ	1		2			0			0								T
Į 0	27 リハビリテーション論	1		2		0			0								0	1
	28 医学一般 I (からだのしくみ)	1		2		0			0									T
~	29 建築デザイン入門	1		2			0					0						t
1 31	30 環境建築入門	1		2			0						0					
_	31 確率統計学演習	2		2			0											
	31 (唯学就計子俱首 32 社会調査法	3		2			0											+
_			1	_		0												+
	33 介護福祉論 34 福祉用具論	1	\vdash	2		0			0		0			0		-	-	
		1		2		0			0									+
	35 建築計画 I	1		2		\cup	$\overline{}$										0	\vdash
	36 建築図学	1	-	2			0					0					0	\vdash
	37 建築製図演習	1	-	4			0					0				<u> </u>	0	\vdash
	38 建築学概論	1		2		0						0						\vdash
	39 建築材料 I	1	1	2		0						0						\vdash
-	40 障害者福祉論	2	-	2		0	-		0		0			0				\vdash
_	41 地域福祉論 I	2	1	2		0			0		0			0				╀
	42 建築ユニバーサルデザイン論	2	-	2		0			.			0						\vdash
	43 建築人間工学	2	1	2		0			.			0					0	\vdash
	44 建築デザイン表現演習	2		2			0					0						
4	45 建築材料Ⅱ	2		2		\circ						0						
4	46 建築構造力学	2		2		0						0						
4	47 建築構造力学応用	2		2		\circ											0	(

		1		1		1	_	_	1	1	ı		ı	ı	1	1	т—	
_							\circ					0						
_		2		2			\circ					0						
_		2		2		0							0				ļ	0
51	建築法規	2		2		\circ						0						
52	生態学概論	2		2		\circ							\circ					
53	建築計画Ⅱ	2		2		0						0						
54	建築設計演習 I	2		4			0					0			0			
_		2		4								0			0			
_				_		\cap											•	0
_																	1	
												0						
-+															ļ	ļ		<u> </u>
				-					0		O							<u> </u>
- +						\circ							0				<u> </u>	<u> </u>
61	福祉住環境計画	3		2		\circ									0		0	
62	建築設備	3		2		\circ						\circ					\circ	
63	建築一般構造	3		2		0						0						
64	建築一般構造応用	3		2		0											0	
65	建築環境工学	3		2		0						0						
_							\circ											0
															\cap			Ť
_						\cap							\cap		Ť			0
_												\cap						\vdash
							\cap									\cap		
				-		<u> </u>	_						\cap				 	0
_						\cap						\cap						
_																		┼──
				-				-				0						
																		<u> </u>
				2		\circ							0					0
76	都市景観生態学	2		2		\circ										\circ		
77	キャリア研究	3		2		0											0	
78	卒業研究 I	3	4				•					0	0		0		0	0
_		1		9		\cap											1	
- +																		┼──
				2		0								O				
		4	4												0		<u> </u>	0
		4				\circ						0						
		1		2		0								0			<u> </u>	
_		1		2		\circ								0				
85	社会保障論 I	1		2		\circ								0				
86	相談援助の理論と方法 I	2		2		\circ								0				
87	相談援助の理論と方法Ⅱ	2		2		0								0				
88	相談援助実習指導 I	2		1			0							0				
_		2		2		0								0				
_		2		1										0				
_		2		2										0				
_					2				_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
				2	-									\cap				
_				-													1	
_																		
_																		
_																	 	
																	\vdash	
																	 	
_				-				-									 	
_						U											<u> </u>	<u> </u>
_															ļ	ļ	_	<u> </u>
_																	 	
_				1														<u> </u>
_				1			0							i e			<u> </u>	<u> </u>
_		3		4				0						0				<u> </u>
06	社会福祉原論Ⅱ	4		2		0								0				
-	児童・家庭福祉論	4		2		0								0				
07	九重													_			$\overline{}$	T
801	更生保護制度	4		1		0								0				
08 109				1		0	0							0				
	49 4 50 4 51 6 53 4 55 6 56 7 58 6 60 6 63 6 64 6 66 7 70 7 70 7 70 7 80 7 77 7 80 7 80 7 80 7 80 7 80 7 80 8 80 8 80 9 90 9 90 9 90 9 90 9 100 1 100 1 100 1 100 1 100 1 100 1 100 1 <tr< td=""><td>50 環境政策論 51 建築法規 52 生態学概論 52 生態学概論 53 建築計画Ⅱ 54 建築設計演習Ⅱ 56 建築生産 78市計画論 58 キャリア開発 56 森林保護学 61 福祉住環境計画 62 建築設備 63 建築一般構造の用 65 建築環境工学 66 エコロジカル建築設計演習 67 福址環境設計演習 68 環境経済学 69 建築防災計画 70 ビオトーブ計画施工演習 71 環境分析評価演習 72 造圖学 73 都市景観生態学 74 エコロジカル建築 75 環境共生のまちづくり 76 都市景観生態学 77 キャリア研究 78 卒業研究Ⅰ 79 企業・行政研究 80 社会福祉研究 79 企業・行政研究 81 本美田研究 82 ビオトーブ研究 84 相談援助の基盤と専門職Ⅱ 85 社会保障論Ⅱ 84 相談援助の理論と方法Ⅱ 85 相談援助の理論と方法Ⅱ 87 相談援助の理論と方法Ⅱ 87 相談援助の理論と方法Ⅱ 88 相談援助の理論と方法Ⅱ 89 社会保障論Ⅱ 80 社会保障論Ⅱ 81 社会保障論Ⅱ 82 ビオトーズ融流 83 相談援助の理論と方法Ⅱ 84 相談援助の理論と方法Ⅱ 85 社会保障論Ⅱ 86 相談援助の理論と方法Ⅱ 87 相談援助の理論と方法Ⅱ 88 相談援助の理論と方法Ⅱ 89 社会福祉原論Ⅰ 90 成所得者福祉論 90 定ジネススキル 91 地域福祉論Ⅱ 91 社会保障論Ⅲ 91 相談援助の理論と方法Ⅲ 91 相談援助変習Ⅰ 91 相談援助変習Ⅰ 91 相談援助変習Ⅰ 11 相談援助変習Ⅰ</td><td>2 建築CAD濱智 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3</td><td>2</td><td> 2 2 2 2 2 2 5 5 現産政策論</td><td>### A P A P A P A P A P A P A P A P A P</td><td> 2 2 2 2 2 2 2 5 5 接続比地 2 2 2 3 5 2 3 5 2 3 5 3 3 3 3 3 3 3 3</td><td>### 2 2 2 2 0 0 0 0 5 2 5 0 0 0 5 2 5 0 0 0 0</td><td>99</td><td> 2</td><td>2 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0</td><td>99 世紀代の政策者</td><td>2 日 英宗公の漢容</td><td>2 日本の</td><td>9 章 整人が回答</td><td>2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 </td><td>2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 </td><td>99</td></tr<>	50 環境政策論 51 建築法規 52 生態学概論 52 生態学概論 53 建築計画Ⅱ 54 建築設計演習Ⅱ 56 建築生産 78市計画論 58 キャリア開発 56 森林保護学 61 福祉住環境計画 62 建築設備 63 建築一般構造の用 65 建築環境工学 66 エコロジカル建築設計演習 67 福址環境設計演習 68 環境経済学 69 建築防災計画 70 ビオトーブ計画施工演習 71 環境分析評価演習 72 造圖学 73 都市景観生態学 74 エコロジカル建築 75 環境共生のまちづくり 76 都市景観生態学 77 キャリア研究 78 卒業研究Ⅰ 79 企業・行政研究 80 社会福祉研究 79 企業・行政研究 81 本美田研究 82 ビオトーブ研究 84 相談援助の基盤と専門職Ⅱ 85 社会保障論Ⅱ 84 相談援助の理論と方法Ⅱ 85 相談援助の理論と方法Ⅱ 87 相談援助の理論と方法Ⅱ 87 相談援助の理論と方法Ⅱ 88 相談援助の理論と方法Ⅱ 89 社会保障論Ⅱ 80 社会保障論Ⅱ 81 社会保障論Ⅱ 82 ビオトーズ融流 83 相談援助の理論と方法Ⅱ 84 相談援助の理論と方法Ⅱ 85 社会保障論Ⅱ 86 相談援助の理論と方法Ⅱ 87 相談援助の理論と方法Ⅱ 88 相談援助の理論と方法Ⅱ 89 社会福祉原論Ⅰ 90 成所得者福祉論 90 定ジネススキル 91 地域福祉論Ⅱ 91 社会保障論Ⅲ 91 相談援助の理論と方法Ⅲ 91 相談援助変習Ⅰ 91 相談援助変習Ⅰ 91 相談援助変習Ⅰ 11 相談援助変習Ⅰ	2 建築CAD濱智 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3	2	2 2 2 2 2 2 5 5 現産政策論	### A P A P A P A P A P A P A P A P A P	2 2 2 2 2 2 2 5 5 接続比地 2 2 2 3 5 2 3 5 2 3 5 3 3 3 3 3 3 3 3	### 2 2 2 2 0 0 0 0 5 2 5 0 0 0 5 2 5 0 0 0 0	99	2	2 2 2 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	99 世紀代の政策者	2 日 英宗公の漢容	2 日本の	9 章 整人が回答	2 2 0 0 0 0 0 0 0 0	2 2 1 1 1 1 1 1 1 1	99